

移動支援の立上げプロセスと伴走支援

「地域における移動サービスの創出」勉強会

2024年1月25日

NPO法人移動ネットおかやま

横山和廣

自己紹介 横山和廣

- 2003年～NPOかめかめ福祉移送 理事長 福祉有償運送（運転者・管理者）
- 2005年～NPO移動ネットおかやま 理事長
- 2006年～NPO全国移動サービスネットワーク 副理事長
- 2007年～岡山県福祉有償運送運営協議会構成委員
- 2012年～岡山県夢づくりリエゾン・サポーター
- 2017年～岡山県介護予防通所付添サポート事業アドバイザー
- 2020年～高知県移動支援アドバイザー
- 2021年～・香川県移動支援アドバイザー
 - ・厚生労働省/中国四国厚生局「地域公共交通の活性化とも連携した 住民互助による移動支援サービスの普及方策に関する調査検討会」委員
- 2023年～・大分県移動支援アドバイザー
 - ・厚生労働省/中国四国厚生局「総合事業を活用した移動支援の取組の実態調査」と「研修会」及び「市町村交流会」/「伴走支援」(安来市・三原市・岡山市) アドバイザー



はじめるまえの共通認識と心構え

1.外出と地域環境の理解 ⇒ どんなニーズがあるか。

- ・高齢者や障がい者の住んでいる地域は、買い物、病院が近くにあるか。1km以内
- ・高齢者がマイカー免許返納したら、地域に代替えの外出手段はあるか。 家族、親族、
- ・地域にdoor to doorの移動手段があるか。デマンドタクシー等が使えるか
- ・地域が交通費の負担感で買い物や通院の意欲が失われてないか。

現状認識

2.外出手段が無いならどうするか ⇒ ここからはじめる

- ・国土交通省[高齢者の移動手段を確保するための制度・事業モデルパンフレット]や
通達[許可又は登録を要しない運送の態様について]を学習する
- ・公共交通の仕組や制度の概要を理解する。

公共交通
や、
登録不要
の理解

3.立上げを考える場合 ⇒ 外出手段を選択して、立上げ企画プロセスへ移行する。

- ・活動事例や情報収集全をする。(全国移動サービスネットワーク)
- ・人(運転者)・物(車)・金(財源)の整理をする。

住民主体の移動支援の立上げプロセス

参考

1	勉強会の開催	・地域が直面している 地域課題を知る 。 ・どのような地域にしていきたいか話し合う。(互助活動の重要性を認識)
2	ニーズ把握と共有	・高齢者の困りごと、 ニーズ調査 をする。 ・個別の聞き取りやアンケート調査 ・目的を絞る
3	地域資源を見つける	・問題意識を共有できる 人や組織を探す 。 ・話しあい誘う、プレイヤーやキーパーソンの掘り起こし、
4	支援内容の検討	・把握したニーズや見つかる資源を基に移動支援の取り組みを形成する。 ・ ワークショップの実施 (コアメンバーのグループ化)
5	担い手の発掘育成	・ 運転講習を実施 して事故のリスクや保険について学習して 人を乗せる為のスキルを学習する。
6	事例から学ぶ	・取り組みに似た地域の 先行事例を学ぶ ・資料等を収集する
7	仕組や役割分担を決める (思いを形に)	・ 活動準備をする 。組織の編成・車両・運転者・活動資金・目的・利用対象者 ・運行規約・運行マニュアル・協定書等の準備
8	試行運行と地域への説明	・広報・利用者の募集・ 自治会、町内会への説明等

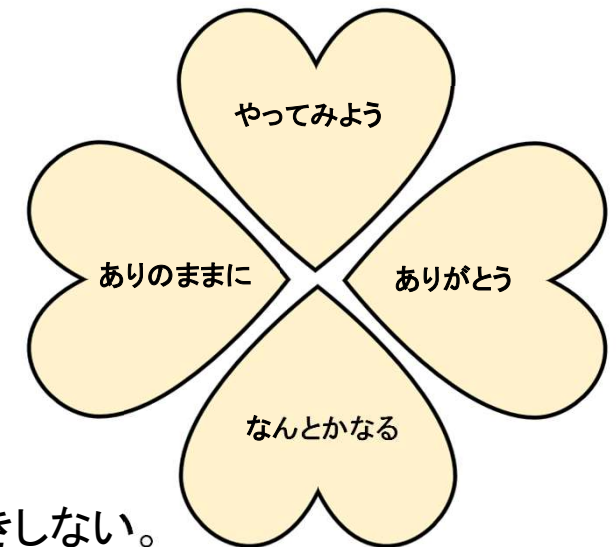
住民主体の活動から 幸福感を高める4要素

幸福感は自分で高めることができる

参考資料

- ① やってみよう(自己実現と成長)
- ② ありがとう(つながりと感謝)
- ③ なんとかなる(まえむきと楽観)
- ④ ありのままに(独立と自分らしさ)

- ◎健康や愛情、社会とのつながりなどによる幸福感は持続性が高い。
- ◎年収・財産・肩書など周囲との比較によって得られる幸福感は長続きしない。
(収入が増えるとうれしいが、さらにもっと多くをのぞむようになる。)



住民主体の移動支援の活動と性格

- **運転者の自発性**

まわりの人から強制されたり、義務として行なうのではなく、個人の自由意志で自ら進んで行なう活動。

- **社会性**

誰もが地域で幸せに暮らしていけるように、移動支援をみんなで協力し、共に支え合い、学びあう市民活動。

- **無償性**

報酬や収入を求める活動ではなく、お金では得られない出会いや感動、喜びを得る活動。

- **先駆性**

地域でどんな移動制約者が支援を必要とされているのかを常に考えながら、さまざまな視点から活動を見直し、より良い地域を自分たちで創る活動。

- **継続性**

無理をせず、長く続けていくことで自分自身や活動団体の成長にもつながる活動。

岡山県&移動ネットおかやまの伴走支援について

岡山県の事例

地域包括ケアシステム 支え合いの地域づくり

相談・立上げ
伴走支援

ボランティア
運転研修

ワークショップ
企画支援

国土交通省
認定運転者講習

生活支援コーディネーター研修

ネットワークの連携
移動ネットおかやま
生活安心ネットおかやま

地域住民の参加

生活支援・介護予防サービス

- ニーズに合った多様なサービス種別
- 住民主体、NPO、民間企業等多様な主体によるサービス提供

- ・地域サロンの開催
- ・見守り、安否確認
- ・外出支援
- ・買い物、調理、掃除などの家事支援
- ・介護者支援 等

高齢者の社会参加

- 現役時代の能力を活かした活動
- 興味関心がある活動
- 新たにチャレンジする活動

- ・一般就労、起業
- ・趣味活動
- ・健康づくり活動、地域活動
- ・介護、福祉以外のボランティア活動 等

生活支援の担い手としての社会参加



バックアップ

市町村を核とした支援体制の充実・強化

バックアップ

都道府県等による後方支援体制の充実

協働

岡山県

岡山県&移動ネットおかやまの協働事業の経緯

2003年 4月 5月	・岡山県福祉移送特区(全県) 認可 ・岡山県福祉移送特区県民説明会 道路運送法80条の許可を得て福祉有償運送の立ち上げが可能となる	
2004年 8月	・県内福祉有償運送団体 許可24団体	
2005年 3月 5月 9月	・第1回岡山県福祉移送ネットワークセミナー ・福祉移送ネットワーク会議により任意団体 移動ネットおかやま 設立 ・移動ネットおかやま連絡会で全国移動ネット役員による講演及び相談デスク開催	通達ガイドライン80条
2006年 3月 5月 7月 9月 11月	・第2回岡山県福祉移送ネットワークセミナー ・第1回移動ネットおかやま 総会 ・全国移動サービスネットワークNPO法人化 理事 ・移動ネットおかやまの会員 登録団体23 (県内登録団体60) ・岡山県介護支援専門員研修の講師に移動ネットおかやまから派遣	道路運送法改正79条
2007年 2月 3月 5月	・第2回NPO法人全国移動サービスネットワーク理事会 ・第3回岡山県福祉移送ネットワーク講座 ・岡山県 運転従事者認定講習会 3月31日～4月1日(2日間) (講師 全国移動サービスネットワーク) ・岡山県福祉有償運送インストラクター養成研修 (岡山運転免許センター 5月26日～5月27日)	
2023年10月	・運転講習 福祉有償運送運転者講習/8回 その他ボランティア運転者研修/9回 ・国土交通省認定受講終了者/2921名(岡山県内) ・移動サービス出前講座/アドバイザー派遣先/岡山県・岡山市・笠岡市・真庭市/高知県・島根県他	

生活支援あんしんネットおかやま

★目的

岡山県で生活支援活動(生活支援・配食・移動支援)を実施しているNPO団体(会員)により、新たな活動を実施する町内会、自治会、住民団体等に

対して、情報提供や意見交換の機会を提供し活動に対する支援を行うことで、生活支援活動の充実、強化を図ることを目的とする、高齢者の介護予防・生活支援のネットワーク中間支援組織です。

★生活支援団体とは

高齢者で65歳以上の方を含めた住民対象の生活支援を実施する団体、又は生活支援を実施する65歳以上の活動者がいる団体で、実施主体は、

事業者・NPO・住民ボランティア等により、また支援提供者はボランティア(有償・無償)であることとします。

★活動内容

生活支援団体の活動は市町村や自治会等に対して様々な支援を行います。

○生活支援団体ネットワーク連絡会の開催

それぞれの活動の情報共有・意見交換の機会を提供します。

○相談や助言の実施

生活支援活動によるお困りごとに対して、相談・助言の支援を行います。

○県、市町村への協力支援

生活支援に関わる事業への積極的な支援を行います。

○広報誌等の発行や活動団体へのPRを行います。

★生活支援あんしんネットおかやま会員 (2021年10月現在)

- ◎認定NPOハーモニーネット未来
- ◎NPO移動ネットおかやま
- ◎NPO東備子どもNPOセンター
- ◎NPO元気交流クラブたけのこの家
- ◎NPOスマイル・ちわ
- ◎NPO市民活動センターまにわ
- ◎NPOのじどうの家わたぼうし



伴走支援の事例

入
場
無
料

福祉移送 ネットワーク講座

地域での移動支援のあり方と今後の展望

2024年 2月 9日 金 13:30-16:00

場所：岡山県生涯学習センター大研修室 岡山市北区伊島町3丁目1番1号

スケジュール
13:30 開会・挨拶（受付開始：13:00～）

第1部
13:30～13:55
基調講演「道路運送法の改正点と自家用有償旅客運送の注意点」
講師 松野 貴大 氏 / 国土交通省中国運輸局岡山運輸支局 運輸企画専門官
13:55～14:00（質疑応答）
14:00～14:30
基調講演「道路運送法改正から17年、今、問われていることは何か」
講師 関口 幸一 氏 / NPO法人全国移動サービスネットワーク・監事
元・国土交通省自動車交通局旅客課長
14:30～14:40（質疑応答・休憩）

第2部
14:40～15:40
鼎談「福祉有償運送と移動支援の今後を考える」
パネリスト 関口 幸一 氏 / NPO法人全国移動サービスネットワーク・監事
伊藤みどり 氏 / NPO法人全国移動サービスネットワーク・事務局長
横山 和廣 氏 / NPO法人移動ネットおかやま理事長
15:40～16:00（質疑応答）

申込方法
参加希望者は県電子申請システム又は、参加申込書にご記入の上、FAXでお申し込みください。（裏面参照）
申込・問合せ先：〒700-8570岡山市北区内山下2-4-6
岡山県保健福祉部障害福祉課福祉推進班
TEL：086-226-7362 FAX：086-224-6520
E-mail：shofuku@pref.okayama.lg.jp
申込期限：2月2日（金）必着

主催 岡山県、NPO法人移動ネットおかやま

『住民主体の移動・外出支援』勉強会

令和5年度 岡山県美作県民局「美作国創生公算提案事業」採択

国土交通省「高齢者の移動手段を確保するための 制度・事業モデルパンフレット」の活用を学ぶ

高齢になっても障がいがあっても、いままで暮らしてきた地域で安心して暮らし続けるためには、通院や買い物などの「移動・外出」は欠かせません。

地域ではマイカーを手放したあとの外出の移動手段がなく、その不便さを「自分事」としてとらえる町内会や住民組織などが増えてきており、NPO法人移動ネットおかやまには「道路運送法における許可又は登録を要しない運送の態様について」の相談や問い合わせが増えてきています。

また、これからの人口減少・高齢社会において重要な地域課題のひとつとして捉え、国土交通省からは「高齢者の移動手段を確保するための制度・事業モデルパンフレット」2022年3月改訂版が発行されています。

そのような背景から、この度、このパンフレットを理解し、活用するための勉強会を企画しました。地域の住民主体の移動支援について、興味のある方は是非ご参加ください。

開催日時 2024年1月18日（木） **会場開催** 13:00-15:30
（受付開始 12時30分より）

会場 真庭市久世公民館 真庭市久世 2932-5

対象者 市町村職員、生活支援コーディネーター、住民、その他移動・外出支援に興味のある方

参加費 無料

申込方法 タイトルに『住民主体の移動・外出支援』勉強会 参加申込 と記載して、

（1）氏名（2）所属（3）連絡先（電話、メールアドレス）下記までメールでお送りください。

締切り 1月11日（木）（定員 80名）

E-mail idounet@npo-kirameki.jp

『プログラム』 

講義 「高齢者の移動手段を確保するための制度・事業モデルパンフレット」と活用を学ぶ
～住民主体による移動支援の企画立案を想定して～

横山 和廣 氏 / 特定非営利活動法人移動ネットおかやま 理事長

特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク 副理事長

活動報告 真庭市 地域の暮らしを支える「くらしサポート黒田」 代表 稲田文夫

質疑応答

【問合せ、申込み先】

特定非営利活動法人移動ネットおかやま NPO きらめき広場内事務局 担当 深井

新見市哲西町矢田 3604 番地 ☎0867-88-8112（FAX 兼用）

共催 特定非営利活動法人市民活動センターまにわ（任意団体くらしサポート黒田）

後援 特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク

住民互助による介護予防を考えるワークショップ（真庭市北房地区）

第2回 北房ミーティング ～みんなで考えよう！外出支援～

北房では「車がないと、外出に困る」「買い物や病院に行けない」など、移動・外出に困っている方が増えてきています。地域の支え合いで移動・外出の問題を解決できるか、一緒に学び、考えてみませんか。誰かの役に立ちたい、何かしたいなど、どんなきっかけでも構いませんので、興味関心のある方は、是非ご参加ください。

令和6年
開催日時 2月18日 日 13:30～15:30

会場 真庭市北房文化センター2階（真庭市上水田 3131）

対象者 移動・外出支援に興味・関心がある方

内容 ◆真庭市北房地域の現状について

◆道路運送法の理解、許可または登録を要しない運送の態様の説明など

【講師】NPO法人移動ネットおかやま

◆事例報告・・・生活支援グループなどでしこ

◆グループワークショップ：「助け合いを広げるために」

・自分たちに何ができるか考えよう

・外出支援の仕組みを作るのが最終目標

・このワークショップで興味関心を持ってもらい、住民とともに協議体をつくりたい

【申込締切り】

令和6年

2月9日（金）

※詳細は裏面を
ご覧下さい。



主催 真庭市・真庭市社会福祉協議会・岡山県美作県民局

協力 生活支援あんしんネットおかやま

【申し込み先】

真庭市社会福祉協議会北房支所（担当：村松）

TEL 0866-52-2900

FAX 0866-52-4255

真庭市北房振興局（担当：徳若）

TEL 0866-52-2113

FAX 0866-52-4496

町内会・自治会におすすり
出前講座

特定非営利活動法人移動ネットおかやま
だれでも・いつでも・自由に外出できる地域の実現

地域の移動サービスを 考えるきっかけづくり



本講座では、地域の生活の足としての移動手段を確保するため、住民主体による移動サービス構築のしくみや、地域の生活交通を支える為の移動サービスの実態や住民ニーズを実践例に基づいて学習します。



対象者 町内会・自治会・民生委員
地域包括支援センター
地域ケア会議担当者・市民など

費用 10,000円/1時間
(別途 交通費実費)

お申込みなど詳細は裏面をご覧ください。

お問合せ 特定非営利活動法人 移動ネットおかやま

〒719-3701 岡山県新見市哲西町矢田 3604 番地

TEL 0867-88-8112 FAX 0867-88-8112

E-mail: idounet@npo-kirameki.jp ホームページ <http://www.idonet-okayama.net/>



講座講師

講師は移動ネットおかやまの経験豊富な
スタッフが担当いたします。

◎こんな経歴があります。

国土交通大臣認定 移動運転協力者講習 講師
岡山県人材センター連合会 福祉有償運送運転者講習 講師
特定非営利活動法人移動ネットおかやま 理事
特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク 理事

出前講座で出来ること

- 地域の皆さんが現状を知り、問題意識を持つきっかけを作る。
- 移動サービスの仕組みや全国の事例、手続きの方法を分かりやすく説明する。
- 実際に移動問題に取り組んでいる「移動ネットおかやま」の豊富な経験を紹介しします。

◎申込方法

ご希望の場合は、下記の申込書にご記入のうえ、
郵送・FAX・E-mail いずれかの方法で
お申込み下さい。担当者から後日ご連絡させていただきます。

お申込み・お問合せ

特定非営利活動法人 移動ネットおかやま

〒719-3701 岡山県新見市哲西町矢田 3604 番地

TEL 0867-88-8112 FAX 0867-88-8112

E-mail: idounet@npo-kirameki.jp ホームページ <http://www.idonet-okayama.net/>



出前講座申込書

記入日： 年 月 日

所属団体			
担当者名			
ご住所	〒	—	
電話 (固定・携帯)	()	—	
FAX	()	—	
E-mail			
ご希望の開催日程や会場、ご質問などがあればお書きください。			

ご清聴ありがとうございました。



外出支援の地域活動に3年以上、
活動のドライバーの方々に!
NPO全国移動サービスネットワークより
地域ネットワーク団体の推薦により
地域貢献ドライバーバッジが授与されます。